

## 令和 2 年度 土壌医検定試験の実施結果と資格登録等の概要

令和 2 年度土壌医検定試験は、令和 3 年 2 月 14 日(日)に全国 37 会場で実施した。令和 2 年度の試験実施結果とともに、資格登録者数、土壌医の会の組織化等の概要は以下の通りである。

### 1. 試験申込者数の動向

- ◆ 令和 2 年度の試験申込者数は 2,857 名で、前年度に比較して 92 名増加した。級別には、1 級（対前年△41 名）は減少し、2 級（同 13 名増）と 3 級（同 120 名増）は増加した。特に 3 級の試験申込者数の増加が大きかった（表 1）。

表 1 試験申込者数の推移 (名)

年度	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	対前年
1 級		207	152	140	119	133	137	129	88	△41
2 級	1135	1104	1072	1133	1121	1128	1049	1138	1151	13
3 級	822	1390	2353	1744	1612	1750	1619	1498	1618	120
合計	1957	2701	3577	3017	2852	3011	2805	2765	2857	92

### 2. 試験申込者の職業別内訳

- ◆ 職業別の試験申込者で最も多いのは会社員で、次いで農業高校生、JA グループ職員、農業者と農業法人、農業大学校生の順となっている。（表 2）
- ◆ 前年度と比較して最も増加したのは農業高校生(95 名)で、次いで JA グループ職員(51 名)、農業大学校生(24 名)、専門学校生(25 名)の順である。
- ◆ 農業高校生、農業大学校生、JA グループ職員については最近の動向からみて、増加基調にあるものとみられる。
- ◆ 減少したのは、農業者と農業法人(△41 名)、公務員(△37 名)、会社員(△20 名)となっている。
- ◆ 農業者と農業法人について、今年度は減少したが、昨年度まで 4 年連続増加している。本年度の試験申込者数は一昨年度よりも増加しており、最近の動向からみて増加基調にあるものとみられる。
- ◆ 会社員の試験申込者数は、2014 年をピークに大幅に減少してきたが、次第に減少幅は小さくなってきており、本年度は 20 名減となっている。会社員については最近の動向からみて微減ないし横ばい基調にあるものとみられる。

表2 職業等別試験申込者数の推移

(名)

職業等	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	対前年
会社員	945	1,992	2,790	2,066	1,713	1,679	1,347	1,226	1,206	△20
JAグループ	150	167	163	209	237	220	308	271	322	51
農業高校生	77	49	130	263	261	286	282	231	326	95
農業者、農業法人	118	91	142	111	138	221	281	329	288	△41
農業大学生	17	23	27	34	92	108	185	197	221	24
公務員	151	114	129	133	175	177	165	193	156	△37
大学生、大学院生	64	65	80	64	110	131	134	163	149	△14
自営業	56	46	-	-	-	24	17	18	35	17
公益団体職員	30	20	21	18	19	14	15	21	20	△1
短期大学生	-	-	-	14	13	14	12	9	-	-
専門学校生	2	8	-	7	5	8	8	9	34	25
NPO, パート	46	39	25	17	14	26	1	-	-	-
その他(記載なし)	301	87	70	81	75	103	50	98	100	2
合計	1,957	2,701	3,577	3,017	2,852	3,011	2,805	2,765	2,857	92

### 3. 試験申込者の試験会場別内訳

- ◆ 試験会場はブロックごとの本会場が 8 会場のほか、準会場が 29 会場の計 37 会場（前年度 34 会場）を設置して実施した。会場数は前年度より準会場で 3 会場が増加した。（表 3）
- ◆ 準会場で新たに増加したのは、農業高校 2 校、農協 1 と専門学校 1 の計 4 会場で、減少したのは大学 1 会場となっている。いずれも、自校生、農協職員等対象を絞った会場である。
- ◆ 今年度のようにコロナウイルス感染症の問題があった中で、安心して受験できる会場が増加したことは、農業高校生等に対して受験しやすい環境を提供したと考えられ、試験申込者数の増加にもつながったものと考えられる。

表3 試験会場別試験申込者数

(名)

試験会場	2020 年度				2019 年度			
	1 級	2 級	3 級	計	1 級	2 級	3 級	計
札幌	11	106	65	182	17	109	64	190
仙台	4	58	75	137	9	62	61	132
埼玉東京	28	220	134	382	47	228	154	429
福井	1	14	74	89	1	19	44	64
名古屋	11	86	104	201	13	71	68	152
大阪	12	114	136	262	13	81	89	183
岡山	6	51	79	136	7	50	44	101
福岡	14	133	100	247	20	113	121	254
沖縄	1	11	24	36	2	11	8	21
網走		24	11	35		26	4	30
秋田		9	15	24		8	32	40
山形		28	29	57		11	18	29
鴻巣		43	42	85		41	42	83
長野		35	57	92		39	39	78
静岡		36	28	64		48	37	85
新潟		39	58	97		31	61	92
愛媛		17	25	42		18	13	31
高知		15	66	81		22	51	73
大分		31	81	112		34	82	116
福島農短		1	9	10		2	13	15
栃木農高		1	39	40		1	12	13
長野農大		5	43	48		3	75	78
田方農高		1	24	25			25	25
藤枝北			27	27				
知多農協		5	12	17				
岐阜農林			50	50			30	30
加茂農林			39	39			42	42
大垣養老			34	34			40	40
郡上高			21	21				
龍谷大		36	25	61		32	72	104
庄原実業		3	11	14		5	22	27
徳島農大		6	7	13		24	48	72
朝倉			21	21			26	26
JA 大分		14	16	30		11	9	20
大分短大		6	17	23				
宮崎農大			6	6		2	9	11
鹿児島農大		3	14	17		6	15	21
島根						30	28	58
正会場計	87	782	767	1636	127	733	645	1505
準会場計	1	369	851	1221	2	405	853	1260
総計	88	1151	1618	2857	129	1138	1498	2765

#### 4. 試験申込者の男女比率と年齢

- ◆ 試験申込者の男女数とその比率をみると、女性の試験申込者数が年々増加してきており、女性の全体に占める比率は、21.8%(昨年度 20.9%)とやや高まっている。(表4)

表4 試験申込者の級別男女数と比率 (名)

	1級	2級	3級	計	比率	昨年度 申込者	比率
男性	80	957	1196	2233	78.2%	2188	79.1%
女性	8	194	422	624	21.8%	577	20.9%
合計	88	1151	1618	2857	100.0%	2765	100.0%

- ◆ 試験申込者の平均年齢については 32.5 歳で、昨年度より若干下がる結果となった。また、最高齢は昨年度と同様 84 歳で、最年少は 12 歳(中学 1 年生)であった。(表5)

表5 試験申込者の年齢 (歳)

	2020 年度				2019 年度			
	1級	2級	3級	全体平均	1級	2級	3級	全体平均
最高齢	66	84	72		78	84	84	
最年少	26	16	12		27	16	13	
平均年齢	44.8	36.1	29.3	32.5	44.1	36.4	30.1	33.4

#### 5. 土壌医検定試験合格者数と合格率

- ◆ 土壌医検定試験の合格率については、1級合格者は 28.4%で、2級は 31.9%、3級については 56.5%となった。1級は若干下がったが、前年度と比較して全体的にほぼ同水準で推移している。(表6)

表6 試験級別の合格者数と合格率 (名)

	2020 年度				2019 年度			
	申込者	受験者	合格者	合格率	申込者	受験者	合格者	合格率
1級	88	67	19	28.4%	129	123	38	30.9%
2級	1,151	995	317	31.9%	1,138	1,036	316	30.5%
3級	1,618	1,463	827	56.5%	1,498	1,398	806	57.7%
計	2,857	2,525	1,163	—	2,765	2,557	1,160	—

## 6. 土壌医関係研修会の開催

- ◆ 協会では、主に受験者を対象とする研修会と主に資格登録者を対象とした実践研修会を行っている。
- ◆ 受験対象者の研修会は1級対象と2級及び3級対象の研修会とに分けて実施している。令和2年度は1級対象研修会を1会場、2級及び3級対象の研修会を全国4会場で計画していた。2級及び3級対象の受験対象者研修会4会場のうち、札幌会場及び大阪会場の2会場については、新型コロナウイルス感染症の問題から中止とした。
- ◆ 中止とした受験者対象研修会の代替として、研修会資料の解説動画を作成し、希望者にweb配信を行った。また、1級研修会資料及び2級・3級研修会資料についても希望者に頒布した。
- ◆ 実践研修会については「中上級レベル」を1会場、「初中級レベル」を1会場で実施する予定であった。これについても新型コロナウイルス感染症の問題から「初中級レベル」の研修会（平塚会場）を中止とした。

## 7. 土壌医等資格登録者数

- ◆ 土壌医等資格登録者数は、2021年3月現在では3,762名となっている。（表7）。

表7 土壌医等資格登録者数 （名）

資格名	2021年3月現在	2020年3月現在	差
土壌医	227	168	59
土づくりマスター	1,007	922	85
土づくりアドバイザー	2,528	2,608	△80
合計	3,762	3,698	64

## 8. 土壌医の会の組織化状況

- ◆ 土壌医資格登録制度では、資格登録者に継続研鑽が義務付けられており、その継続研鑽等を行うための重要な組織として土壌医の会が位置づけられている。
- ◆ 全国的活動を推進するための組織である「土壌医の会全国協議会」以外に、本年4月までに「地域土壌医の会」が21組織、「事業体土壌医の会」が17組織の合計38組織が結成されている。（表8）
- ◆ 2020年には「地域土壌医の会」3組織、「事業体土壌医の会」が3組織の合計6組織が結成されている。

表8 土壌医の会の組織化状況一覧

(2021年4月現在)

No.	設立日	名称	会長(代表)	事務局所在地	区別
	2017年3月7日	土壌医の会全国協議会	野口 勝憲	東京都	全国
1	2014年11月17日	沖縄土壌医の会	宮丸 直子	沖縄県	地域
2	2015年10月1日	ヤンマー土壌医の会	長光 良平	大阪府	事業体
3	2015年10月9日	富士見工業土壌医の会	山本 正信	静岡県	事業体
4	2015年10月14日	クボタ土壌医の会	井上 香奈	大阪府	事業体
5	2016年1月27日	ホーネンアグリ土壌医の会	小林 民雄	新潟県	事業体
6	2016年2月23日	日本肥糧土壌医の会	小川 孝行	群馬県	事業体
7	2016年3月23日	片倉コープアグリ土壌医の会	野口 勝憲	東京都	事業体
8	2016年5月26日	朝日肥糧土壌医の会	八重 安修	香川県	事業体
9	2016年8月16日	土の匠土壌医の会	越坂 義明	群馬県	事業体
10	2017年4月1日	首都圏土壌医の会	高山 晃	東京都	地域
11	2017年4月25日	サカタ土壌医の会	田村 恵理子	高知県	事業体
12	2017年6月1日	朝日アグリ(株)土壌医の会	武田 正人	埼玉県	事業体
13	2017年7月3日	新潟県土壌医の会	長谷川 雅義	新潟県	地域
14	2017年9月7日	柏土壌医の会	高野 典子	千葉県	地域
15	2017年9月22日	高知土壌医の会	山崎 浩司	高知県	地域
16	2017年9月28日	信州土壌医の会	吉田 清志	長野県	地域
17	2017年10月4日	住商アグリビジネス土壌医の会	福島 大輔	東京都	事業体
18	2017年12月12日	北海道オホーツク土壌医の会	佐藤 富則	北海道	地域
19	2018年6月20日	大分土壌医の会	小野 忠	大分県	地域
20	2018年7月1日	生科研土壌医の会	中嶋 浩平	埼玉県・熊本県	事業体
21	2018年7月19日	札幌土壌医の会	根本 浩	北海道	地域
22	2018年8月22日	茨城土壌医の会	屋代 幹雄	茨城県	地域
23	2018年9月12日	やまか土壌医の会	藤井 秀和	東京都	事業体
24	2018年10月15日	三重県土壌医の会	近藤 芳弘	三重県	地域
25	2018年11月1日	愛媛土壌医の会	上野 秀人	愛媛県	地域
26	2018年11月19日	近畿土壌医の会	間藤 徹	大阪府	地域
27	2019年7月16日	九州土壌医の会	大畑 和生	長崎県	地域
28	2019年7月25日	山陰土壌医の会	松本 真悟	島根県	地域
29	2019年9月17日	福岡土壌医の会	一百野 昌世	福岡県	地域
30	2019年12月23日	北部九州土壌医の会	染谷 孝	福岡県	地域
31	2020年2月3日	宮崎土壌医の会	赤木 康	宮崎県	地域
32	2020年6月15日	イノチオ土壌医の会	大門 弘明	愛知県	事業体
33	2020年7月14日	豊田土壌医の会	豊田 富士雄	静岡県	事業体
34	2020年8月5日	秋田土壌医の会	金田 吉弘	秋田県	地域
35	2020年8月22日	両総土壌医の会	長谷川 智重	千葉県	地域
36	2020年10月1日	日東エフシー土壌医の会	齋藤 良隆	愛知県	事業体
37	2021年4月1日	アグロカネショウ土壌医の会	後藤 純	埼玉県	事業体
38	2021年4月1日	青森県南土壌医の会	後澤 寿雄	青森県	地域